

# 市民税・府民税 申告書の記載例（書き方）

# 給与収入があった場合

## 令和5年度分 市民税・府民税 申告書

(あて先)大阪市長 令和 5年 2月 16日提出

台帳番号 (個人番号)											
職業(業種)	勤務先または事業所名称(届号)										
個人番号(マイナンバー)											
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	X	X

交付印	現住所 大阪市北区中之島1-3-20
	1月1日現在の住所 大阪市北区中之島1-3-20
フリガナ 氏名	オオサカ タロウ 大阪 太郎
生年月日	元号 年 月 日 3 25 1 1
日中の連絡先電話番号	06-6208-XXXX

10	社会保険料控除	社会保険料の種類 社会保険料	支払った保険料 360,000
12	生命保険料控除	新生命保険料の計 円	旧生命保険料の計 円
13	地震保険料控除	地震保険料の計 円	旧長期損害保険料の計 円
14・15・16	3 所得から差し引かれる全	本人該当控除	円
17	配偶者控除	配偶者氏名 オオサカ ハナコ 大阪 花子	配偶者の合計所得金額 500,000
18	配偶者特別控除	配偶者の合計所得金額 500,000	円
19	扶養控除	扶養控除額 円	円

収入金額	給与	2000000
	配当	0
	雑	0
	公的年金等	0
	雑	0
	合計	2000000

【源泉徴収票をお持ちの場合】  
源泉徴収票に記載されている収入金額を記入してください。

【源泉徴収票をお持ちでない場合】  
裏面の「6 給与所得の内訳」に年収の明細・勤務先等を記入し、合計額を記入してください。

5	給与・公的年金等以外の所得	0
6	給与所得の内訳	0
7	雑	0
8	総合譲渡・一時	0
9	合計	1320000

10	社会保険料控除	360000
11	小規模企業共済等掛金控除	0
12	生命保険料控除	0
13	地震保険料控除	0
14	寡婦・ひとり親控除	0000
15・16	勤労学生・障がい者控除	0000
17	配偶者控除	0000
18	配偶者特別控除	330000
19	扶養控除	0000
20	基礎控除	430000
21	10から20までの計	1120000
22	雑損控除	0
23	医療費控除	0
24	合計	1120000

5 給与・公的年金等以外の所得(※)に係る市民税・府民税の納税方法  
※令和5年4月1日現在65歳未満の方は給与以外の所得  
合算して給与から差し引き(特別徴収)→2  
別に自分で納付(普通徴収)→1

障がい者	配障	本障	寡婦	寡	勤	同	扶	未	徴	発
特	内	他	特	夫	夫	配	特	成	収	送
内	他	他	特	夫	夫	配	特	成	収	送
内	他	他	特	夫	夫	配	特	成	収	送

申告の手引きや本市HP等をご確認のうえ、「給与所得金額の速算表」等にあてはめて計算した給与所得金額を記入してください。

「申告の手引き」などを「この申告書の写し・控え」に必要事項(選択項目は該当番号)を記入してください。(所得証明書などに代えて使用することはできません。)

22	雑損控除	損害の原因 円	損害を受けた資産の種類 円
23	医療費控除	支払った医療費等 円	保険金などで補てんされる金額 円
24	控除区分	フリガナ 氏名	生年月日 元号 年 月 日
25	控除区分	フリガナ 氏名	生年月日 元号 年 月 日

各種控除に必要な領収書・証明書などの添付書類は、添付書類台紙に貼付のうえ、この申告書とともに提出してください。

**6 給与と所得の内訳** ●源泉徴収票のない方や、日給などの給与収入の方は必ず記入してください。

月	日	給	勤務日数	月	収
1		円			150,000 円
2					150,000
3					150,000
4					150,000
5					150,000
6					150,000
7					150,000
8					150,000
9					150,000
10					150,000
11					150,000
12					150,000
賞与等					200,000 円
合計(年間収入)					2,000,000 円

**7 事業・不動産所得に関する事項**

所得の種類	支払者の「名称」および「法人番号または所在地」等	収入金額	必要経費	青色申告特別控除額
		円	円	円

**8 配当所得に関する事項**

配当所得の種類	支払者の「名称」および「法人番号または所在地」等	支払確定年月	収入金額	必要経費
			円	円

外国株式等に係る外国所得税額

**● 課税方式の選択に関する事項**

特定配当等所得または特定株式等譲渡所得について、所得税と異なる課税方式を選択する方は、

源泉徴収票をお持ちでない場合は、年収の明細や勤務先の所在地等を記入し、表面の「カ」に合計額を記入してください。

事務所処理欄

●勤務先の所在地・名称等 日雇い等により特定の勤務先なし

法人番号または所在地 **大阪市中央区船場中央〇-〇-〇**

名称 **××商事(株)**

電話番号 **06-1234-XXXX**

番号□

**10 総合譲渡・一時所得の所得金額に関する事項** 右下のイの金額を表面のケに、ロの金額を表面のクに、ハの金額を表面のサに記入してください。右下のニの金額を表面の⑧の所得金額欄へ記入してください。

		収入金額	必要経費	差引金額 (収入金額-必要経費)	特別控除額	所得金額 (差引金額-特別控除額)
総合譲渡	短期	円	円	円	円	イ 円
	長期					ロ 円
一時						ハ 円
ニ 合計						イ+(ロ+ハ)×1/2

番号C□

通知C□

**11 事業専従者に関する事項**

事業専従者の氏名	生年月日 (L,明治24,大正5,昭和46,平成)	従事月数	続柄	専従者給与(控除)額 円
	元号 年 月 日			円
	元号 年 月 日		個人番号	円
	元号 年 月 日		個人番号	円
	元号 年 月 日		個人番号	円
所得税における青色申告の承認の有無		承認あり・承認なし	合計額	円

住民票□

身元□

番号C□

運転免□

**12 別居の扶養親族等に関する事項**

扶養親族等の氏名	住	所

代理権□

委任状□

税代理□

**13 配当割額または株式等譲渡所得割額の控除に関する事項**

特定配当等の所得、特定株式等の譲渡所得を申告して、配当割額または株式等譲渡所得割額の控除を受けようとする場合には、特別徴収により差し引かれた配当割額および株式等譲渡所得割額を各欄に記入してください。

配当割額控除額	円	株式等譲渡所得割額控除額	円
---------	---	--------------	---

**◎令和4年中に収入(所得)がなかった方の記入欄** 該当する項目の□に「✓」のうえ必要事項を記入してください。

<input type="checkbox"/> 下記の方から扶養または援助を受けていた (住所) (氏名) (続柄)	<input type="checkbox"/> 遺族年金、傷病手当、障がい年金等を受給していた (種類) (受給額) 円
<input type="checkbox"/> 雇用保険(失業保険)を受給していた (期間) 年 月~ 年 月	<input type="checkbox"/> 学生であった (学校名) 年 月卒業予定
<input type="checkbox"/> 預貯金等で生活していた	<input type="checkbox"/> 生活保護法による生活扶助を受けていた (期間) 年 月~ 年 月
<input type="checkbox"/> その他(生活状況について具体的に記入してください。)	税理士氏名 電話番号

その他の所得がある場合や、控除の記載方法については、[市民税・府民税 申告の手引き](#)をご確認ください。